

【本部役員】

会長 2名
 (統括・渉外担当)
 副会長
 書記・書記補佐
 会計・会計補佐
 教職員代表

【委員】

学年部委員
 ・学年代表
 ・学年理事
 ・まちづくり委員
 ・文化部委員
 ・広報部委員
 地域部委員
 難聴学級代表
 支援学級代表
 会計監査委員

【会議】

総会 理事会
 本部役員会 特別
 委員会

○伝統に学ぶ革新 児童・保護者のために変革する持続可能な P T A

キーワード

P T Aの負担軽減 / 全員参加型 P T A / 出張校内放送 / 講演会 / 会長 2 名制 / ペーパーレス化

取組
概要

児童数の減少や多様化する価値観の中で、組織改革や活動内容の見直し等を行いながら持続可能な P T A (組織) をめざして活動している。

取組の詳細

○時代のニーズに応じた P T A の構築

P T A 会長の負担軽減を目的とした会長 2 名制や「みんなで参加し隊」(全員参加型 P T A 活動)を導入したことで、役員等の業務見直しによる負担軽減が可能となったことから、令和 4 年度は学年代表と学年理事の統合や専門部の統合により組織のスリム化を図った。(令和 6 年度施行)

○広島 FM 『9 ジラジ』 DJ 大窪シゲキ氏による講演会

コロナ禍の中で見えない不安に怯えるより見えない事(夢・希望・絆・愛など)の素晴らしさをわかりやすく子どもたちに伝えることができる講師として広島 FM 『9 ジラジ』の DJ 大窪シゲキ氏を招き、児童を対象とした講演会を実施した。令和 3 年度は学習用 PC で近隣の小中学校を繋ぎ 1,240 人を対象としたオンライン講演会を実施。令和 4 年度は行動制限の緩和により、対面形式講演会として実施した。また、給食時には出張校内放送を行い、多くの児童に対して大窪シゲキ氏からのメッセージを届けた。さらに、講演会の様子を保護者向けに動画配信した。



成果

- 一部の保護者に過度な負担が生じないよう工夫し、「これならできる!」という組織の在り方に繋がっている。
- コロナ禍と校舎建替工事によって行事が減る中での子どもたちへの楽しみや思い出作りに貢献した。

課題や今後の取組

- 文化部・広報部の統合による総務部の設立準備
- 学校メール配信に変わる新システム導入検討
- 創立 150 周年事業に向け地域連携強化 (令和 6 年度)

その他の取組紹介

- LINE、LINEWORKS、Teams、Google フォーム等の活用による活動環境の整備。ペーパーレス化の推進によって印刷資料をこれまでの 4 分の 1 に削減。
- 西学区まちづくり推進委員会と連携し、不審者対策講座・登下校見守り交流会、青少年育成行事として寺子屋スクールを行ったり、福山城築城 400 年関連行事として西学区を貴重な画像や映像で振り返る歴史探訪の運営を行った。
- まちづくり委員が西交流館やいこいの広場(バラ園)の清掃・整備活動を行っている。